

令和7年9月4日
海上幕僚監部

(お知らせ)

米軍主催多国間共同訓練（パシフィック・ヴァンガード25）について

海上自衛隊は、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けて連携を強化すべく、次のおり米海軍主催多国間共同訓練（パシフィック・ヴァンガード25）を実施しました。

1 目的

- (1) 海上自衛隊の戦術技量の向上
- (2) 参加国海軍等との連携の強化

2 期間

令和7年8月24日（日）～9月3日（水）

3 訓練海空域

グアム島周辺

4 参加部隊

- (1) 海上自衛隊：護衛艦「いせ」、護衛艦「すずなみ」（IPD25第3水上部隊）、補給艦「おうみ」、潜水艦（IPD25潜水艦部隊）
- (2) 米海軍：駆逐艦「ヒギンズ」、補給艦「アランシェパード」、潜水艦、P-8A、EA-18G
- (3) オーストラリア空軍：P-8A
- (4) 韓国海軍：駆逐艦「ワンゴン」
- (5) ニュージーランド海軍：司令部幕僚

5 訓練項目

各種戦術訓練（ミサイル射撃訓練、対地射撃訓練、対水上戦、対空戦、対潜戦等）及び PHOTOEX



PHOTOEX



訓練中の海自隊員



訓練中の海自隊員



SH-60K ミサイル射撃訓練



「すずなみ」ミサイル射撃訓練



「すずなみ」対地射撃訓練